

踊る大捜査線に学ぶ！」大ヒットするには、何か理由がある！

皆様、ご存知でしょうか？

今、上映中の「踊る大捜査線2」が密かに大ヒットしていること。「千と千尋」を抜いているんだって！

どうして？ 是非、皆様も実体験してみてください。

「ヒット」するには「ヒット」する理由がある！

早稲田大学のマーケティング講座で学んでおりますが、その講座にて「踊る大捜査線」は、徹底的にマーケティングの原則を取り入れている参考例と聞きました。

さっそく、本日、見に行きましたよ！

そうです！ マーケティングを学ぶつもりで！ ヒントはどこだ？ なるほど！

いっぱい、気づきがありましたよ。

皆様にいくつかのポイントを、教えちゃいます！

「事件は会議室で起こっているんじゃない！現場で起こっている！」

「組織論としてどんな組織が理想なのか？」

「理想のリーダーとは？リーダーの仕事とは？」

「権力と権威、指示命令とやる気」

などなど・・・

亀山プロデューサーの話

「映画の出来が良かったのはもちろんですが、最初から映画の公開そのものをイベントにすると決めて仕掛けたいろいろな戦略や雰囲気作りがうまくいったからだと思います。ヒットさせるための準備をかなり前から綿密に進めた成果が出ました。……………」

「コンセプトを立て、それをスタッフやキャストに浸透させながら作っていく……………」
映画の第1作もそうやって計算して作ったはずなのですが、そのヒットは僕らの想像を超えていました。嬉しいことなのですが、ある瞬間から自分達でも何でこんなにヒットするのか把握できなくなっていました。これは不安なんですね。でも後から分析して学んだことは多い。だからスタッフが集まれば前回学んだことを生かして“次にやるならああしよう、こうしよう”と話がでる。つまりその時点でもう準備が始まっていたんです。」

PDCのサイクル

誰でも知っていること。でも本当の意味をどれだけ知っているだろうか？

そしてどれだけ、本当のPDCサイクルを実践しているだろうか？

大切なことは、いくら優秀な人でも、一人では出来ない！皆で“ワイワイガヤガヤ”やること。

経営のヒント……………準備で勝負は決まる！」

これは、経営とまったく同じですね。

自分達で楽しみながら、次回の計画を創る！ ……終わりは次のスタートだ！